



第30回 NAPAC 走行会 in 富士を開催 定員 MAX の約 100 台が参加

2019年9月25日(水) / 富士スピードウェイ

毎年秋の恒例イベントである「NAPAC 走行会 in 富士」の第30回大会を9月25日(水)、富士スピードウェイ・レーシングコースで開催しました。好天に恵まれた第30回走行会は、定員 MAX である約100台が参加してサーキット走行を楽しみました。



開会に先立ち挨拶する高瀬嶺生
 ASEA 事業部長 (ブリッド)

当日は ASEA 事業部の高瀬嶺生事業部長が壇上に立ち「NAPAC 会員のパーツを装着してサーキット走行を楽しんで欲しい」と挨拶しました。

また、萩原正志 ASEA 事業部基準委員長 (エンドレスアドバンス) による ASEA 基準、並び

に JAWA 品質認定証の紹介が行われました。

その後、谷口信輝選手、片岡龍也選手、柳田真孝選手、佐々木雅弘選手、花里祐弥選手、島谷篤史選手が参加したドライバーズミーティングが行われました。当日ご協力頂きましたプロドライバー各位に改めて御礼申し上げます。

走行会では、Aパドックの展示ブースエリアに会員15社が出展し、最新のカスタマイズパーツをアピールしました。

走行会終了後は恒例の大抽選会が行われ、多忙の中駆け付けて頂いたエンドレスレディにもお手伝い頂きました。

抽選会では、次回のサーキット走行にも即対応しそうなスポーツシートやタイヤ、アルミホイール、ブレーキパッド等の豪華景品をプレゼントし、大いに盛り上がりました。

本走行会の運営等にご協力頂きました関係各位に改めて御礼申し上げます。

アサヒライズ FET 事業部



E・M・C アルミホイール事業部



エイチ・ピー・アイ



エンドレスアドバンス



オクヤマ



小倉クラッチ



キャロッセ



セントラル



東名パワード



トラスト



バスク



フォルテック



藤壺技研工業



ブリッツ



ワーク

